



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場会社名 アトムクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4625 URL <http://www.atomix.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神保 敏和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,095	△3.8	61	△45.6	66	△55.3	△154	—
27年3月期第2四半期	5,295	△2.4	112	△14.1	148	17.3	62	88.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △214百万円(—%) 27年3月期第2四半期 52百万円(△60.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△24.82	—
27年3月期第2四半期	9.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	13,226	8,472	64.1
27年3月期	14,413	8,783	60.9

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 8,472百万円 27年3月期 8,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	4.1	320	11.1	330	△6.5	1	△99.5	0.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、 除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	7,242,000株	27年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	999,814株	27年3月期	1,000,014株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	6,242,036株	27年3月期2Q	6,242,060株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策により景気は緩やかな回復基調を維持しています。しかしながら、円安による物価上昇、個人消費の低迷、中国をはじめとする新興国経済の減速など依然として不透明な状況が続いています。

このような状況の下、当社グループは安心、安全、補修をキーワードに新製品の開発、床・防水市場での環境対応製品の拡販活動に取り組んできました。また、海外事業については、平成27年8月17日に、中国国内市場に向けて床用塗料と道路用塗料を製造販売してきました阿童木（無錫）塗料有限公司（100%子会社）の解散を決定し、現在清算処理を進めています。これにより、整理損失引当金繰入額1億67百万円を当第2四半期連結累計期間の特別損失として計上しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高50億95百万円（前年同期 売上高52億95百万円）、営業利益61百万円（同 営業利益1億12百万円）、経常利益66百万円（同 経常利益1億48百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億54百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純利益62百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

床用塗料においては、今年上市した新製品と水性床塗料の拡販につとめ、環境対応に注力する工場ユーザー向けに出荷が伸び前年を上回りました。建築用塗料においては、工場及び戸建ての改修物件の減少により防水、屋根用塗料が前年を下回りました。家庭用塗料においてはDIYイベントなど販促活動を行いました個人消費の低迷により前年を下回りました。道路用塗料においては、全国的に官公庁の工事発注量が減少したことと長期的な天候不順の影響により前年を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は前年同期と比べて1億43百万円減少し、48億26百万円（前年同期比2.9%減）となりました。

<施工事業>

工事受注は順調に推移していますが、前第2四半期連結累計期間には大型の景観工事の売上を計上していることにより、当第2四半期連結累計期間の施工事業の売上高は前年同期と比べて55百万円減少し2億69百万円（前年同期比17.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて11億87百万円減少し、132億26百万円となりました。これは主に、流動資産の減少によるもので、現金及び預金で4億60百万円、受取手形及び売掛金で5億50百万円減少したためです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて8億76百万円減少し、47億53百万円となりました。これは主に、流動負債の減少によるもので、整理損失引当金で1億73百万円増加したものの、支払手形及び買掛金で4億41百万円、その他で3億77百万円減少したためです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて3億11百万円減少し、84億72百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失で1億54百万円、配当金で96百万円、為替換算調整勘定で34百万円減少したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年11月9日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。なお、当社は、平成27年8月17日開催の取締役会において阿童木（無錫）塗料有限公司の解散及び清算の決議をしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,706,773	2,246,381
受取手形及び売掛金	3,880,215	3,329,231
電子記録債権	355,857	369,219
商品及び製品	979,061	924,493
仕掛品	244,541	312,536
原材料及び貯蔵品	525,404	480,269
その他	122,285	97,377
貸倒引当金	△57,206	△39,592
流動資産合計	8,756,933	7,719,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,467,588	1,436,470
土地	2,737,210	2,737,210
その他(純額)	560,284	513,759
有形固定資産合計	4,765,084	4,687,441
無形固定資産	217,290	198,531
投資その他の資産	674,342	620,462
固定資産合計	5,656,717	5,506,435
資産合計	14,413,651	13,226,352
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,035,588	1,593,642
電子記録債務	746,718	682,141
短期借入金	345,820	345,820
未払法人税等	71,363	40,536
賞与引当金	126,781	91,521
整理損失引当金	-	173,239
その他	904,191	526,687
流動負債合計	4,230,463	3,453,588
固定負債		
長期借入金	893,560	820,650
役員退職慰労引当金	159,406	134,207
株式給付引当金	-	7,869
退職給付に係る負債	261,431	263,485
資産除去債務	40,031	40,321
その他	45,013	33,523
固定負債合計	1,399,442	1,300,057
負債合計	5,629,905	4,753,646

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	692,570	692,570
利益剰余金	7,152,578	6,901,194
自己株式	△406,239	△406,148
株主資本合計	8,478,908	8,227,616
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	206,055	179,580
為替換算調整勘定	103,921	69,800
退職給付に係る調整累計額	△5,139	△4,292
その他の包括利益累計額合計	304,836	245,089
純資産合計	8,783,745	8,472,705
負債純資産合計	14,413,651	13,226,352

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高		
商品及び製品売上高	4,970,128	4,826,740
工事売上高	325,091	269,214
売上高合計	5,295,219	5,095,955
売上原価		
商品及び製品売上原価	3,530,481	3,345,519
工事売上原価	258,952	228,148
売上原価合計	3,789,434	3,573,668
売上総利益	1,505,785	1,522,286
販売費及び一般管理費	1,393,454	1,461,175
営業利益	112,330	61,111
営業外収益		
受取利息	120	387
受取配当金	3,469	3,698
為替差益	11,769	-
受取保険金	19,566	3,185
その他	7,025	4,636
営業外収益合計	41,951	11,908
営業外費用		
支払利息	5,740	5,993
為替差損	-	619
営業外費用合計	5,740	6,613
経常利益	148,541	66,406
特別利益		
固定資産売却益	1,976	813
役員退職慰労引当金戻入額	-	1,782
特別利益合計	1,976	2,595
特別損失		
固定資産除却損	6	485
固定資産返還損	6,455	-
整理損失引当金繰入額	-	167,106
特別損失合計	6,462	167,591
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	144,056	△98,588
法人税、住民税及び事業税	36,082	32,584
法人税等調整額	45,956	23,769
法人税等合計	82,038	56,354
四半期純利益又は四半期純損失(△)	62,017	△154,942
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	62,017	△154,942
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	24,712	△26,474
為替換算調整勘定	△34,526	△34,120
退職給付に係る調整額	187	847
その他の包括利益合計	△9,626	△59,747
四半期包括利益	52,390	△214,690
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,390	△214,690
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	144,056	△98,588
減価償却費	153,677	190,623
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△33,287	△11,233
賞与引当金の増減額(△は減少)	△219,146	△35,259
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,904	△25,199
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,807	2,053
退職給付に係る調整累計額の増減額(△は減少)	-	1,246
整理損失引当金の増減額(△は減少)	-	167,106
株式給付引当金の増減額(△は減少)	-	7,961
受取利息及び受取配当金	△3,589	△4,086
受取保険金	△19,566	△3,185
支払利息	5,740	5,993
為替差損益(△は益)	△2,375	8,850
固定資産売却損益(△は益)	△1,976	△813
固定資産除却損	6	485
固定資産返還損	6,455	-
売上債権の増減額(△は増加)	955,645	532,528
たな卸資産の増減額(△は増加)	57,890	32,784
仕入債務の増減額(△は減少)	△802,834	△508,005
その他	73,504	948
小計	322,912	264,209
利息及び配当金の受取額	3,589	4,086
利息の支払額	△6,208	△6,410
法人税等の支払額	△222,267	△65,291
保険金の受取額	19,566	418
営業活動によるキャッシュ・フロー	117,592	197,011
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△418,745	△440,832
有形固定資産の売却による収入	1,983	842
無形固定資産の取得による支出	△9,513	△22,592
固定資産の返還による収入	744	-
投資有価証券の取得による支出	△2,620	△2,962
その他	1,332	626
投資活動によるキャッシュ・フロー	△426,818	△464,917
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	200,000
短期借入金の返済による支出	△200,000	△200,000
長期借入れによる収入	700,000	-
長期借入金の返済による支出	△54,340	△72,910
配当金の支払額	△93,192	△96,388
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△18,275	△16,810
財務活動によるキャッシュ・フロー	534,191	△186,108
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,374	△6,377
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	221,591	△460,392
現金及び現金同等物の期首残高	2,324,201	2,706,773
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,545,792	2,246,381

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。